

宮崎公立大とICT企業連絡協

デジタル人材育成で協定

宮崎市の宮崎公立大（辻利則学長）は17日、市内に

事業所がある情報通信技術（ICT）企業など45社・団体でつくる宮崎市ICT企業連絡協議会（岡田憲明会長）とデジタル人材育成などに関する連携協定を結んだ。来々4月に同大が新設する国際情報学科での学びに同協議会が協力し、学術研究や産業の振興

にもつなげる。

同学科は地域課題の解決やデジタルトランスフォーメーション（DX）推進に貢献する人材育成を目指しており、協定によって実践的な学びの場の構築を図る。当面は同協議会の企業から講師を招いたり、学生が企業で実習したりすることを予定している。

同大学であった協定締結式で辻学長は「最前線の知見に触れる機会は、学生の成長はもちろん、本学の教育をより豊かにするために大きな力になる」と期待。

岡田会長は「宮崎の未来を担う人材と一緒に育てていくことを楽しみにしている」と話した。



（成田和美）